



さいとう武次郎
市政報告

〒712-8046
倉敷市福田町古新田781-8
TEL 086-450-0555
FAX 086-450-0556



4月1日現在の保育園待機児は28人

今年も達成できなかった 待機児ゼロ

待機児解消が急務! 入所未決定児は496人も!

4月1日現在の保育所待機児童は28人(昨年同期:48人)でした。すべてが旧倉敷地区の子どもです。

待機児の他に、特定の保育園入所を希望して入所できない子どもが204人(昨年同期:227人)、求職中で入所できない子どもが269人(昨年同期:218人)、その他23人(昨年同期:6人)と、未決定児は496人(昨年同期:451人)です。

「子育てするなら倉敷でと言われるまち」を目指す倉敷市としては、待機児童解消は急務です。

特別養護老人ホーム待機者は3642人

2013年10月末現在の特別養護老人ホーム待機者は3,642人(昨年同期:3,540人)でした。在宅で待機されておられる方が2,186人と最も多く、老人保健施設690人、グループホーム439人と続きます。

岡山市の民間学童保育を視察

岡山西・大元小学校の民間学童保育「A. M. I 学童保育センター」を視察しました。

岡山大学の中山芳一先生が理事長を務める一般社団法人 子ども學びデザイン研究所が運営されています。

補助金を受けていないので、留守家庭以外の児童も入所できますが、保育料は高く設定されています。質の高い保育を目標とされています。

倉敷市内にも民間学童保育があります。定員の関係で入所できない児童がいる学区では、このような民間学童保育の取り組みが進む可能性

がありますね。



岡山市の民間学童保育視察する武次郎

武次郎が2月議会で質問! 放課後学習サポート充実を求める

2月議会で、武次郎が議会質問しました。

県が経費を減額負担する放課後学習サポート事業があまり活用されていないことを指摘し、もっと活用するように工夫をすること、使いづらい事業なら、県に対して、使いやすい事業になるように要望することを要求しました。

また、学校へのマンパワーの拡充を県に対して要望してもなかなか実現されないことを指摘し、玉野市や高松市の例を挙げながら、そろそろ倉敷市独自の取り組みを行う時期が来たのではないかと質しました。



放課後学習支援の充実を求める武次郎

県に要望するという姿勢を執行部は貫きましたが、子どもたちのことを考えれば、単に県に要望するだけではないと意見を主張しました。